



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

都指中 道定 府都 県市 核設 置市 (番 号)	施設 番号	児童 番号	調査票 種別	5
---	----------	----------	-----------	---

都道府県
指定都市
児童相談所
（名称）

施設の名称

児童の現在の状況	(1) 性別	1 男 2 女		(2) 出生年月 西暦 年 月		(3) 入所年月 西暦 年 月		
	(4) 入所経路	1 家庭から 2 児童養護施設から 3 他の児童福祉施設から（2の施設を除く） 4 里親家庭から 5 家庭裁判所から 6 ファミリーホームから 7 医療機関から 8 その他から（具体的に ）						
	(5) 就学及び就職状況	就学前	01 未就園 02 保育園等 03 幼稚園			(5) 就学及び就職状況の「04 小学1年」～「14 私立高校」の補問	1 通常の学級（3を除く）	
		小学校	04 小学1年 05 小学2年 06 小学3年				2 特別支援学級	
			07 小学4年 08 小学5年 09 小学6年				3 通級による指導	
		中学校	10 中学1年 11 中学2年 12 中学3年				4 特別支援学校（5を除く）	
		中学卒	13 公立高校 14 私立高校				5 訪問教育	
高校卒	15 就職 16 その他							
	17 公立大学・短期大学 18 私立大学・短期大学 19 特別支援学校専攻科に進学							
	20 専修・各種学校に通学 21 職業訓練校に通所							
		22 就職 23 その他						
(6) 心身の状況 （複数回答可）	01 身体虚弱 02 肢体不自由 03 重度心身障害 04 視覚障害 05 聴覚障害 06 言語障害 07 知的障害 08 てんかん 09 外傷後ストレス障害（PTSD） 10 反応性愛着障害 11 注意欠陥多動性障害（ADHD） 12 学習障害（LD） 13 広汎性発達障害（自閉症スペクトラム） 14 チック 15 吃音症 16 発達性協調運動障害 17 高次脳機能障害 18 その他の障害等（ ） 19 LGBT 20 （01～19に）該当しない							
(7) 罹病傾向 （複数回答可）	1 ほとんど病気をしない 2 ひきつけたことがある 3 下痢をしやすい 4 よく熱を出す 5 風邪をひきやすい 6 湿疹がしやすい 7 その他							
(8) 特に支援上留意している点 （複数回答可）	01 精神的・情緒的な安定 02 友人との関係 03 職員との関係 04 家族との関係 05 学習への興味・関心 06 思いやり 07 基本的な生活習慣 08 将来設計 09 男女交際 10 自主性・積極性 11 自己表現力 12 文化的背景 13 経済観念 14 医療的対応 15 心理的対応 16 社会規範 17 就職及び就業の安定 18 行動上の問題 19 発達支援 20 その他（ ） 21 特になし							
(9) 学業の状況	1 すぐれている 2 特に問題なし 3 遅れがある							

(裏面も記入して下さい。)

入所時の 家庭の 状況	(10) 保護者の状況	1 両親又は父母の どちらかあり	(10)の両親 又は父母の どちらかあり の補問	1 実父母あり	2 実父のみ	3 実母のみ	4 実父 養(継)母	
		2 両親ともいない	(10)の両親 ともいない 又は不明の 補問	5 養(継)父 実母	6 養(継)父 養(継)母	7 養(継)父 のみ	8 養(継)母 のみ	
	3 両親とも不明	01 祖父母		02 養(継)父母の親	03 兄・姉	04 義兄・義姉		
	(11) 課税状況	1 生活保護受給	2 所得税課税	3 その他	4 不明			
養護問題発 生理由 (複数回答可)	01 父の死亡		02 母の死亡	03 父の行方不明	04 母の行方不明	05 父母の離婚		
	06 父母の不和	07 父の拘禁	08 母の拘禁	09 父の入院	10 母の入院			
養護問題発 生理由 (複数回答可)	11 家族の疾病の付き添い	12 次子出産	13 父の就労	14 母の就労	15 父の精神疾患等			
	16 母の精神疾患等	17 父の放任・怠だ	18 母の放任・怠だ	19 父の虐待・酷使	20 母の虐待・酷使			
	21 棄児	22 養育拒否	23 破産等の経済的理由	24 児童の問題による監護困難				
	25 児童の障害	26 その他()	選択したもののうち、主な理由1つ 1					
(13) 被虐待経験の状況	1 あり	(13)の補問 虐待の種類 (複数回答可)	1 身体的虐待	2 性的虐待				
	2 なし	3 不明	3 ネグレクト	4 心理的虐待				
(14) 現在の家族との関係	交流あり (1 電話・メール・手紙 2 面会 3 一時帰宅) 4 交流なし							
(14)の補問 家族との交流の頻度	1 月に1回以上 2 年に2～11回 3 年に1回ぐらい							
(15) 児童の今後の見通し	1 保護者のもとへ復帰		2 親類等の家庭への引き取り		3 自立まで現在の児童自立支援施設で養育			
	4 養子縁組		5 里親・ファミリーホーム委託		6 他施設へ移行予定			
	7 現在のままでは養育困難		8 その他					